

就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ラヴォーロあおの丘New	事業所番号	1611700129
住 所	富山県下新川郡入善町道古34番地の1	管理者名	島先 亜希
電話番号	0765-72-2248	対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

入善町東狐にあるグループホーム金さん銀さんにて、平成26年7月業務委託契約を交わす。8月より作業へ従事し、主に施設内の清掃作業を行っています。

季節の行事やイベント等にも参加させていただき、互いに理解を深め、交流の場ともなっています。

令和2年度従事者 2名。

<活動の様子>



<目的>

社会的マナーの向上や就労能力の向上を目的として施設外での就労に従事しています。また、地域の中で仕事をしながら社会参加を目指しています。

<成果>

委託業務として、しっかり挨拶を行う事、仕事に対して責任を持ち作業へ従事すること、社会人として自覚し、お互いに思いやりをもって行動することなど、経験を通して身に着けてきています。これまで、季節の行事やイベントなどに参加させていただいたり、当事業所のイベントへ足を運んでいたりしています。

連携先の企業等の意見または評価

当NPO法人が運営する認知症対応型グループホーム東狐金さん銀さんが、NPO法人工房あおの丘と清掃業務の委託を始めてから、障がい者の仕事に対する誠実な向き合い方や、きちんとした挨拶などが入居のご利用者様からは大変好評です。当初お話をいただいたとき、認知症を持っている利用者様がどのような反応をされるか少し心配もありましたが、施設の行事などにも一緒に参加いただき、そこにいる全員が一体となって喜びを分かち合えたことに職員一同ビックリした次第です。今後は、対応していただける新しい業務などがあればお願いしたいと考えています。互いに、ハンディーキャップを持つ方々を対象とするNPO事業が、共に地域に開かれた事業展開ができていることは大いに評価されることであると考え、連携できてよかったです。

連携先企業名	特定非営利活動法人 生活支援センター アットホーム新川	担当者名	関口 斎 様
--------	--------------------------------	------	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ラヴォーロあおの丘New
住所	富山県下新川郡入善町道古34番地の1
電話番号	0765-72-2248

事業所番号	1611700129
管理者名	島先 亜希
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	55
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアソポーターの配置		
ピアソポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計(注2)	7	点

(III) 多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受験動機に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計(注1)	2	点

(V) 地域連携活動					
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点			
1事例以上ある場合:10点					
項目	点数				
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	15点
支援力向上	0点	15点	25点	35点	25点
地域連携活動	0点	10点			10点
合計			145	点	/200点

(※) 任意の5項目を選択すること

(注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(I) 労働時間						
前年度（令和2年度）	雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	8,616	雇用契約を締結していた延べ利用者数	93	利用者の1日の平均労働時間数	5.0
	時間		人		時間	
(II) 生産活動						
会計期間（4月～3月）	生産活動収入から経費を除いた額	7,332,731	円	利用者に支払った賃金総額	7,318,301	円
前年度（令和2年度）	生産活動収入から経費を除いた額	7,467,320	円	利用者に支払った賃金総額	7,326,881	円
				収支	14,430	円
				収支	140,439	円
(III) 多様な働き方						
前年度（令和2年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）						
①免許・資格取得、検定の受検動機に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律				
◎免許・資格取得、検定の受検動機に関する制度を活用した人数 ※取得を進めた免許等：	◎職員として登用した人数 ※うち1名は雇用継続期間が6月に達している ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している ※登用した日 年 月 日 勤務形態： 就業時間： 時 分～ 時 分 職務内容：	◎在宅勤務を行った人数 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分 職務内容：				
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件				
◎フレックスタイム制を活用した人数 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（カオタイム）： 時 分～ 時 分 職務内容：	◎短時間勤務に従事した人数 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分 職務内容：	◎時差出勤制度を活用した人数 ※実施した期間： 月 日～ 月 日 就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分 就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分 職務内容：				
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項	(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載				
◎時間単位取得を活用した人数 ◎計画的付与制度を活用した人数 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度 取得した期間： 3月16日～3月15日 取得日数・時間 77日 385時間	◎傷病休暇等を取得した人数 ※取得した内容： 取得した期間： 月 日～ 月 日 就業時間： 時 分～ 時 分 職務内容：					
(IV) 支援力向上						
前年度（令和2年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）						
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ				
◎研修計画を策定している ◎研修実施回数 外部15回／内部2回 対象職員数 4人 うち研修受講者数 4人 ※研修名 第1回「ASTRUST」研修 研修講師 NPO法人 明日育 実施日・受講者数 6月 27日 25人	◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	◎先進的事業者の視察・実習の実施している ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/ 参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 北陸農政局石川局職員視察 実施日/ 参加者数 3月 23日 6人				
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアソポーターの配置				
◎販路拡大の商談会等への参加回数 8回 ※商談会等名 協力工場連絡会 主催者名 YKK株式会社 日時 3月 30日 内容 協力工場会と本社とで生産計画 納期等について発注数や要望等の確認	◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 H30年 6月 16日 人事評価制度の対象職員数 3/ 40名 うち昇給・昇格を行った者 3/ 40名 当該人事評価制度の周知方法 全対象職員、年2回評価面談実施、昇給等は書面で通知、説明	◎ピアソポーターを配置している ◎当該ピアソポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容				
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	(※)実績のうち1事例を記載				
◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	◎ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。